

開発事業地球温暖化対策結果

事業者の氏名 又は名称	ヒキダ ナタウ コーナン商事株式会社 代表取締役 疋田 直太郎			
主たる事務所又は 事業所の所在地	〒592-8324 大阪府堺市西区鳳東町4丁401番地1			
開発事業の名称	(仮称) 川崎区小田栄二丁目ショッピングセンター計画 [A地区]			
開発事業を行う 土地の位置及び区域	神奈川県川崎市川崎区小田栄二丁目1番1			
開発事業の目的	物品販売店舗の建設			
工事の着手 予定年月日	平成 26年 1月 15日			
工事の完了 予定年月日	平成 26年 8月 30日			
開発事業の概要	区域面積	23,485.49 m ²		
	床面積	34,491.32 m ²		
主な建築物の内容	棟番号	用途	床面積	備考
	1	物販店	34,491.32 m ²	
			m ²	
			m ²	
			m ²	
			m ²	
	床面積の合計		34,491.32 m ²	

(第2面)

温室効果ガスの排出の抑制等を図るため実施しようとする措置の内容	エネルギーの使用の合理化	<ul style="list-style-type: none"> ・空調機は可能な限り、高効率機種を採用しました。 ・照明器具は、LEDを使用しました。 ・照明はエリア別や間引き点灯が出来る系統分けをし、無駄な点灯を防ぐことにしました。 ・外壁材は断熱性能の高いALCを使用し、屋根には断熱材料を使用しました。
	ヒートアイランド現象の緩和	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地周辺に極力多くの植栽を行いました。 ・屋上緑化を実施しました。 ・高木、中木等の緑により木陰を創出し、舗装面の照り返しの軽減に努めました。
	交通環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・適正規模の駐車場・駐輪場を設置しました。 ・商品の搬入車については搬入車専用の出入口を設け、近隣住民の生活に影響のない搬入時間としました。 ・従業員車両や荷捌き車両等の関係者に対しては、アイドリングストップ、エコドライブや公共交通機関の利用を指導しました。 ・来客に対しては、掲示板等を利用してアイドリングストップやエコドライブを呼びかけました。
	緑地の保全と緑化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・西側及び北側の既存樹木は可能な限り保存しました。 ・屋上緑化を実施しました。
	工事に係る配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・低騒音・低燃費・排出ガス対策型建設機械を出来るかぎり採用しました。 ・アイドリングストップ・エコドライブを敢行しました。 ・資材、建設機械及び工法等の採用において「グリーン購入」を可能な限り導入しました。
	その他	
再生可能エネルギー源の利用	導入機器	導入無し

(第3面)

	棟番号	評価の目標	評価の結果
特定建築物の評価	1	総合評価 B ⁻ 以上	総合評価 B ⁺
備 考			

- 備考 1 用途の欄は、次から当該予定建築物の主たる用途を記入してください。
[事務所/学校/物販店/飲食店/集会所/工場/病院/ホテル/住宅/その他]
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 特定建築物の評価については、予定建築物が川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例(平成11年 川崎市条例第50号)第127条の4第1項の特定建築物に該当する場合、同項第5号に規定する環境性能の評価の目標について記載してください。